

きずな - 絆 -

No.10



あいさつ

丸森町姉妹都市交流協会 会長 船山 雅弘

会員の皆様には、一つの区切りとして新たな年を迎えたいと願って迎えた新春とお察し申し上げます。

昨年の東日本大震災を体験し、恐怖と不安に満ちた一年を過ごした私達にとって、今年こそは、安心して暮らせる穏やかな年でありますようにと願うばかりです。

昨年は、子ども交流事業や物産フェアの参加など、予定された事業を順調に実施することができました。昨年10月の北見市端野農業物産フェアへは16名の訪問団中9名が初めての訪問ということもあって、一段と交流の輪が広がってきた実感がいたします。

また、昨年11月に開催されましたJAみやぎ仙南フェスティバル in 丸森には、端野から過去最多の15名の訪問を受けました。その半数が、今回が初めての訪問という大変ありがたい交流ができましたことをご報告いたします。

さて、本年度も会員各位のおかげをもちまして、計画された事業について順調に実施しており、新年度に向け事業の充実と会員の増強をめざし、事業の改善や新規事業の開拓に力を注いでまいりたいと考えております。

理事のみなさまには、日ごろ本協会の運営のついてのご意見やご指導を頂きながら進めており、代議員におかれましては各地区の会員の代表としての責任を全うして頂いており感謝申し上げます。特に、今年の一つの中学校への再編ということもありヘメット訪問についての選考基準や派遣人数など、改善が求められる状況下にあります。ヘメット市との協議についても、今後両市町に過度な負担がなく、お互いがより良い交流ができるよう官民一丸となって取り組みたいと考えております。

最後に会員並びに訪問団や事業に協力を頂きました皆様に、心より御礼と感謝を申し上げますと共に、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げ、新年のあいさつといたします。

北見市より 牧草を支援していただきました

去る平成23年12月15日、姉妹都市北海道北見市の「きたみらい酪農振興協会」より丸森町酪農振興組合員へ、家畜飼料の牧草を支援していただきました！



受け渡しは舘矢間堆肥センターで行われました。大型トレーラー2台分の大きな牧草ロールが届き、町の酪農家の方々が笑顔と感謝の気持ちで支援牧草を受け取りました。

丸森町姉妹都市交流協会 平成23年度事業報告(9月～12月)

●10月15日～17日 第7回端野農業物産フェア



「まちづくり北見」に
災害見舞いお礼のに表敬訪問



J Aきたみらい表敬訪問



開店前から大盛況！！



物販と共に感謝の
気持ちをお届けしました

平成23年10月15日から17日まで姉妹都市である北海道北見市端野町の農業物産フェアに、町からの訪問団16人が参加し、米や農産加工物などの特産品を販売しました。

また、3月の震災以降寄せられた数々のお見舞いへのお礼の気持ちを伝えました。



今年もたくさんのお客さんが
来場しました



今年は猪肉とう米米めんの
試食販売を行いました

●11月4日～6日 JAみやぎ仙南フェスティバルin丸森



表敬訪問の様子



今年も大盛況！



お買い上げ
ありがとうございます！



会員の皆さんと
交流会を行いました



たくさんあった商品も
あっという間に売り切れました！



来年もお待ちしております！

平成23年11月4日から6日まで、JAみやぎ仙南フェスティバルin丸森に北見市端野町からの訪問団が来町し、特産品のじゃがいも・玉ねぎなどを中心に北の大地の恵みを販売しました。
また、訪問団との歓迎交流会も開催し、会員との交流を図り、お互いの絆を深めました。

ヘメット市親善訪問団派遣事業 活動報告

昨年10月、町内中学2年生から応募のあったヘメット訪問団員の選考会が行われ、10名の団員が決定しました。選ばれた中学生は10月から月一回のペースで英会話やアメリカでの生活マナー、丸森や日本文化の紹介などの事前研修を受けています。

団員に選ばれたのは次の10名です

●丸館中学校

- ・小川 佑香子
- ・小野田 舞優花
- ・大澤 あかね
- ・佐藤 桃華

●大内中学校

- ・菊地 可那子
- ・今野 佑哉

●丸森西中学校

- ・齋藤 寧々
- ・永野 七海

●丸森東中学校

- ・八巻 里香
- ・伊藤 圭那

◆引率者

- ・佐藤 弘(丸森町役場)
- ・小川 和久(館矢間地区協議会)



日本の文化を
英語で紹介。
訓練中



真面目に楽しく
勉強中。



出発まであと約2ヶ月。研修頑張ります！

ヘメット市訪問団員の抱負

【ヘメットへの抱負】

私には将来の夢があります。それは英語を話せるようになり、アメリカで暮らすことです。

私が今回ヘメット市へのホームステイを希望した理由の一つが「将来の夢」があるからでした。しかし私は英語も話せないし、アメリカについてほとんど何も知りません。なので、今回のホームステイをとおし、少しでも英語の事、アメリカ人の事、アメリカの文化について理解できたらいいなと思います。

私は英語が得意ではありません。でも英語が大好きです。私が英語が好きなのには理由があります。私は人と話すのが好きです。自分の話をするのも相手の話を聞くのも好きです。なので、日本人とだけじゃなくいろんな国の人と話してみたいと思いました。それで、英語は学校の授業でもやっているのでも勉強しやすいのではないかと思います。頑張ってみようと思いました。しかし実際、勉強してみるとすごく難しかったです。でも難しくても英語が嫌になったり、勉強したくなくなったりすることはありませんでした。なので今でも英語の勉強を頑張っています。

私がヘメットへ行ったら英語が下手でも間違っても、とにかくいっぱい話しかけて少しでも英語に慣れるようにしたいと思います。英語はコミュニケーションが大事だと思うので自分からいろんな人に話しかけていきたいです。

今は毎日が期待と不安でいっぱいです。私の英語は伝わるのか、文化の違いからすごく困ってしまうのではないかな。でもその不安以上に期待の方が大きいです。

私は一日でも早くヘメット市に行きたいと思っています。



丸館中学校2年 小川 佑香子

【夢と希望のヘメット】

私がヘメット市親善訪問団に応募した理由は二つあります。

一つ目は本場の英語にふれてみたいと思ったからです。私は英語が好きなので、本場のアメリカの人たちとできるだけ多く会話をして発音やアクセントを学んできたいと思います。そして、3年生になってからの英語の授業や将来に活かしていきたいです。

二つ目はアメリカで友達を作りたいからです。国が違うと考え方や生活、食習慣なども日本と異なるところも多いと思うので、できるだけたくさんの友達をつくってお話してみたいです。言葉や人種、国が違ってもそれを乗り越えられるような友達をつくれたらいいな、と思っています。アメリカと日本、文化や宗教、考え方、生活、食習慣などの違うところも多いと思いますが、同じところも見つけてみたいです。

楽しみなことは多いですが、不安もあります。第一に言葉の壁です。私たちは日本語を話しますが、アメリカの人は英語を話します。アメリカに行ったときに、会話になるべく困らないようしっかり英語学習を基礎からしていきたいと思っています。

今は冬ですが時は刻々と過ぎていき春になり、ヘメット市を訪問する季節がやってきます。それまでにはたくさん問題もあります。英語の練習、英語での日本文化の発表練習、アメリカでのマナーを知ることなど、様々あります。でも、そのたくさんの目の前にある壁を乗り越えていって、より良いホームステイ生活を送ってきたいです。

今、夢と希望に満ちあふれています。

丸森東中学校2年 伊藤 圭那^{けいな}



新規会員募集中

◇姉妹都市交流協会について◇

当協会は、姉妹都市(友好都市を含みます。)との交流を通じて、教育・文化・スポーツ等の交流を行い、国外・国内を問わず相互の友好を深め、もって姉妹都市との友好を図るとともに、丸森町のまちづくり推進に寄与するために設置された団体です。

姉妹都市交流・国際交流に興味のある方ならどなたでもOKです。是非お知り合いの方にもお声掛けください。

(個人会員年会費:2,000円です!)

詳しくは、事務局までご連絡ください。

****会費納入のご協力について(ご連絡)****

当協会費は貴重な財源です。まだ会費を納入されていない会員の方は、お早めに納入いただきますようご協力をお願いいたします。

※直接、事務局にお持ちいただいても結構です。

◆◇編集後記◆◇

本年度も残すところあと2ヶ月余りとなりました。

昨年は3月の東日本大震災により、渡米直前にヘメット市親善訪問団派遣事業が中止となったこともあり、国際交流事業については、スタッフ一同例年以上に力を注ぎ研修等を行っております。今回は、研修の様子を一部掲載させていただきました。今年こそは無事に事業が実施できるようスタッフ一同願っております。

また、今年のJAフェスティバルは例年を上回る多くの来場者があり、初日で商品が完売してしまいました。

商品を購入できなかった方々や、小豆無料引換ができなかった会員の皆さまには大変ご迷惑をお掛けしました事を、心よりお詫び申し上げます。

来年は商品を増量し、多くの皆様に端野の物産を紹介できるようにしてまいります。

事務局 星

丸森町姉妹都市交流協会事務局

住所:宮城県伊具郡丸森町字鳥屋120番地 (丸森町役場 企画財政課内)

電話:0224-72-3024 Fax :0224-72-1540 E mail:kikaku@town.marumori.miyagi.jp

事務局長 栗野 由三

STAFF 今村 勝則・佐藤 徳和・野田頭 淳子・水上 博一・星 ゆかり